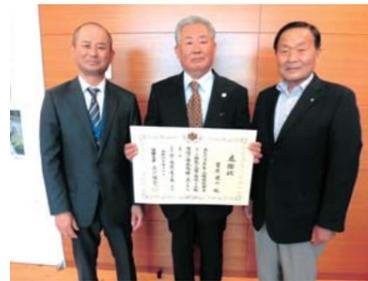


### 法務大臣より感謝状

4月22日、役場にて感謝状伝達式が行われました。梅田町長と熊本県人権擁護委員協議会上内会長の立会いのもと、熊本地方務局人権擁護課岩永課長より人権擁護委員を退任されました菅原健二さん(柏)へ、法務大臣から感謝状が贈られました。

菅原さんは本年3月まで人権擁護委員として、5期15年3ヶ月と永年にわたり地域の皆さんの人権相談等に携わり、人権尊重の普及・高揚の啓発活動に貢献されました。



岩永課長 菅原健二さん 梅田町長

### 白糸台地に2千本の広葉樹が植えられました

4月10日から11日にかけて白糸台地に2千本の広葉樹の苗が植樹されました。NPO法人環境リレーションズ研究所が主催し、フランスの化粧品会社ロクシタンジャポンの協力のもと行われました。本活動は少子高齢化の進む放置林、被災林などに木を植え、都市圏の人々がその木の里親となることで地元の人たちとの交流の機会をつくり地域振興にも繋げるというものです。



同NPOが運営する「Present Tree in くまもと山都」では、白糸台地の棚田を見下ろす伐採跡地に地元植生の広葉樹を植えることで、山都町の棚田とその周辺環境が存続し続けるための活動をしています。

### 令和3年春の全国交通安全運動 山都地区推進大会が開催されました

4月6日、山都警察署において、春の全国交通安全運動山都地区推進大会が開催されました。大会には多くのボランティア団体が参加し、協力団体から山都町内の新小学1年生に、交通安全グッズが贈呈されるなど、交通事故防止に全力で取り組むことを誓いました。大会後には、パトカーや白バイなどが街頭活動に出発しました。



### 「第29回山都町年代別ビーチボールバレー大会」開催!

3月9日から11日、「第29回山都町年代別ビーチボールバレー大会」が中央体育館で開催されました。

全32チームが参加し、熱戦が繰り広げられました!

#### 試合結果

年代	優勝	準優勝	3位
44歳以下	高級倶楽部A	ルーキーズA	ルーキーズB
45歳~50代	土曜クラブC	白金ブルースカイ	中島クラブ ピーマン
60歳以上	白金わがまま	土曜クラブA	土曜クラブB



高級倶楽部A

土曜クラブC

白金わがまま

### 熊本県農業コンクールに本町から2組受賞!

3月26日に、「令和2年度熊本県農業コンクール大会表彰式」が開催されました。本大会は、県内の優秀な経営者や集団を表彰し、県民の農業への理解促進を図り、農業・農村の振興に寄与する目的で開催されています。

本町からは「新人王」優良賞に木野雅誠さん・結さん夫妻(郷野原)、「地域農力部門」優良賞に有限会社 清和の里(大平)の2組が受賞されました。

木野さん夫妻は就農後、トマトで若手生産者の勉強会に積極的に参加し、栽培技術の向上に努められ、消費者の関心を得るような取り組みを行っている点などが評価されました。

清和の里は、地元で採れた農産物を使った郷土料理など、家庭の味を消費者に届けるとともに、食文化の伝承や子どもたちの食育活動にも取り組んでおられます。また、山間地での貴重な雇用の場となっていることなどが評価されました。



左から木野雅誠さん、木野結さん



有限会社 清和の里 高木康博社長

### 熊本県農林水産業功労者表彰!

3月17日に県庁にて熊本県農林水産業功労者表彰式が行われました。この表彰は、農林水産業で優秀な者を表彰することによって今後の振興を図る目的で開催されています。本町からは、中村一光さん(郷野原)が林業部門にて受賞されました。中村さんは、森林・林業・木材産業への理解や興味を深める教育活動や人材育成など、林業振興に大きく貢献された点が今回の受賞へとつながりました。



中村一光さん

### 阿蘇農業協同組合と災害時の応急対策に関する協定を締結

令和2年度末、阿蘇農業協同組合と災害時の応急対策に関する協定を締結しました。この協定は、災害等の発生または発生するおそれがある場合に町と農協が協力して応急対策を迅速かつ円滑に実施するためのもので、燃料の優先かつ安定的な供給、食料品の供給などが応急対策の範囲です。

毎年どこかで災害が発生しています。町民の安全安心な生活を確保するため、災害に強い町づくりを目指して様々な施策に取り組めます。



(左)阿蘇農業協同組合代表理事組合長 原山真雄 (右)山都町長 梅田穰

### 木材共販所開設30周年記念創業祭

3月23日、緑川森林組合木材共販所の開設30周年を記念した銘木市が開催されました。通常市とは異なり、銘木市ということで、新小の樹齢150年や御岳の樹齢120年の杉の木をはじめ、黒柿など、多くの銘木を含む2,498m<sup>3</sup>が出品されました。

30社が参加し、新小の樹齢150年の杉の木がm<sup>3</sup>単価74,000円とその日の最高m<sup>3</sup>単価で競り落とされました。

坂田鉄太郎緑川森林組合長は、「樹齢が50年を超えると二酸化炭素を酸素に変える能力が落ちます。間伐材の伐採は防災につながりますが、大きく育った木を伐採し、苗木を植えることは、酸素循環の促進になり地球温暖化の抑制につながっています。戦後、植林された木々がいま伐採の時期を迎えています。森林のことについてお気軽にご相談ください。」と話されました。



## 車に乗ったまま、映画鑑賞を

5月1日から3日の3日間、そよ風パークにて、「そよ風ドライブインシアター」が開催されました。上映されたのは、林弘樹監督の『ふるさとがえり』『空飛ぶ金魚と世界のひみつ』『感う～After the rain～』の三部作。ドライブインシアターは、車に乗ったまま映画を楽しむことから、コロナ禍の今注目されています。参加者からは、「プライベート空間でゆっくりと楽しむことができた」といった声が聞かれました。



## 井無田高原キャンプ場 野外音楽ライブイベント開催！

5月1日、井無田高原キャンプ場にて、キャンプファイヤーと野外音楽ライブイベントが開催されました。清和小学校6年生による清和太鼓の演奏とIMO（アイエムオー）ロックによるバンド演奏が行われました。昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大により演奏を行うのは久しぶりとのことでしたが、力強く堂々とした姿を見せてくれました。



## 自衛隊入隊者激励会

3月29日、山都町からの自衛隊入隊者の激励式が行われました。今年度は矢部地区から西村蓮さんと下田華穂さんの2名が入隊されます。それぞれ「人の役に立てるよう頑張りますので、応援よろしくお願いします！」と抱負を力強く話されました。

梅田町長からは「自衛隊の皆さんには災害時など人が困っているとき、力になり、助けていただいています。ぜひ国民のために頑張ってください。また、大矢野原演習場に訓練に来られることもあると思うが、その際は、山都町をぜひPRしてほしい。」と激励の言葉と、記念品が贈られました。



## 町民の皆様の安心を守るために

4月2日、陸上自衛隊第42即応機動連隊第1中隊の祝1等陸尉と清水陸曹長が、町長を表敬訪問されました。山都町では自衛隊、警察、消防等と相互の連携体制の強化を図るとともに、防災訓練等を実施し、災害時の救助・救急機能の強化に努めています。令和2年度の訓練は新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小しての訓練となりましたが、本年度も、関係機関との連携し、防災訓練の実施を予定しています。

祝1等陸尉は「我々自衛隊と町が連携し、災害等の事態に備え、日頃から連携を行う事で町民の皆様の安心を守ることができます。町民の皆様が安心して生活してもらえるよう、今後も町と防災訓練の実施協力など連携を密にしていきたいと思います。」と力強くお話しされました。

